7あたたかい地方のくらし　８寒い地方のくらし

p.26・31

家のくふうをさがそう

教師用シート

【ねらい】

写真から沖縄と北海道の家の特徴を読み取り，気候にあわせた工夫が施されていることがわかる。

【授業展開例】

◆資料集P.26・31を開く。

説明　左の写真は沖縄の家，右の写真は北海道の家の様子です。

発問１　写真を見て，気づいたことを書きましょう。

◆資料集またはノートなどに書かせ，発表させる。

支援：家のつくりに注目させる。どこに注目すればよいかわからない子には，「さがしてみよう！」にある写真を探させてもよい。

◆作業シートを配る。またはノートを用意させる。

発問２　沖縄と北海道の家にはどんな工夫がありますか。見つけたことを書きましょう。

　◆作業シートやノートに書かせて，発表させる。

発問３　今見つけた工夫は，何のためだと思いますか。表にまとめましょう。

　◆ここで学習を選択した方の地域の家に絞ってもよい。作業シートやノートに書かせて発表させる。P.27-28や，P.29-30を参照させてもよい。

　◆沖縄の家には，昔も今も暑さや日差しを防ぐ工夫（ふくぎ，広い戸口，白い壁）や台風の被害を避ける工夫（平屋，しっくいで止めた瓦，石垣，平らな屋根），水不足に対する工夫（井戸，貯水タンク）がされていることに気付かせる。

◆北海道の家には，冬の雪に対する工夫（急な屋根，雪をとかす屋根）や，冬の寒さ（二重まど，灯油タンク）に対する工夫がされていることに気づかせる。

★学習問題

（例）あたたかい地方／寒い地方に住む人々は，家のくふうのほかに，どのようなくふうをしてくらしているのでしょうか。